

## 2023年度 成年後見人材育成研修(委託集合研修)[大分会場] プログラム

使用テキスト ①『権利擁護と成年後見実践』(メインテキスト)      ②『後見六法』      ③『専門職後見人と身上監護』  
 ④『成年後見実務マニュアル』      ⑤参考資料集等

	課目	時間(分)	形態	講師	使用テキスト					課題		
					①	②	③	④	⑤			
1日目 10/28 (土) (300分)	0 研修ガイダンス	1 研修の目的を確認する 2 研修概要、スケジュール、事前課題とその取り扱い等を理解する 3 受講における留意点及び修了要件を理解し、受講姿勢を明確にする	9:20～ 9:50 (30)	講義	田中利武(弁護士)						○	
	1 成年後見制度の解説 (事前課題有)	1 成年後見制度が成立した背景及び制度の趣旨と理念を理解する。 2 法定後見制度と任意後見制度の概要を理解する。 3 成年後見制度の周辺にある制度を理解する。 4 弁護士や司法書士等の専門職との連携について理解する。	9:50 ～ 12:00 (120)	講義	田中利武(弁護士)	○	○	○			○	●
	2 成年後見活動における判断能力のとらえ方	1 成年後見制度における診断書、鑑定書について理解する。 2 認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等を理解するために必要な医学的知識を修得する。	13:00 ～ 14:00 (60)	講義	萩原聡(認知症サポート医)	○	○					
	3 家庭裁判所の実務の理解	1 家裁における後見担当部局の概要(裁判官、調査官、書記官それぞれの役割)を理解する。 2 家裁における家事審判手続きについて理解する。 3 不正防止への取り組み(監督人の選任、後見支援信託)について理解する。	14:10 ～ 15:40 (90)	講義	伊勢戸章生(大分家庭裁判所主任書記官)	○	○				○	
2日目 10/29 (日) (450分)	4 社会福祉士と成年後見～権利擁護の視点から	1 社会福祉士の専門性を活かした権利擁護の視点を理解する。 2 権利擁護の諸制度や成年後見制度の課題と最新動向を理解する。	8:45 ～ 11:45 (180)	講義	松尾慶一(社会福祉士)	○	○	○			○	
	5 財産法の基礎 (事前課題有)	成年後見制度活用のための財産法の基礎的知識を修得する。	12:30 ～ 14:30 (120)	講義	岡田壮平(弁護士)	○	○					●
	6 財産管理のための知識	1 成年後見制度活用のための財産管理の基本的事項を理解する。 2 財産管理に必要な具体的方法に関する知識を修得する。	14:30 ～ 16:00 (90)	講義	岡田壮平(弁護士)	○	○		○	○		
	7 後見事務の実際1	具体的事例を通して、財産管理の方法を理解する	16:00 ～ 17:00 (60)	報告 解説	報告者:末永浩二 解説者:岡田壮平(弁護士)	○	○		○			
3日目 1/20 (土) (360分)	8 家族法の基礎 (事前課題有)	1 成年後見制度活用に必要な親族法の基礎知識を修得する。 2 成年後見制度活用に必要な相続法の基礎知識を修得する。	9:20～ 11:30 (120)	講義	田中利武(弁護士)	○	○					●
	9 身上監護のための知識	1 身上監護とされる項目を修得する。 2 成年後見制度活用上の留意点に配慮できるようになる。 3 権利侵害に対抗できる手続きを理解する。	12:30 ～ 15:10 (150)	講義	首東秀隆/緒方洋介	○	○	○	○	○		
	10 後見事務の実際2	具体的な活動事例を通して身上監護の方法を理解する	15:20 ～ 16:50 (90)	報告 解説	報告者:緒方洋介 解説者:首東秀隆	○	○	○	○	○		
4日目 1/21 (日) (300分)	11 演習1 ニーズの把握と対応 (事前課題有)	1 権利擁護ニーズについて理解する。 2 権利擁護に関わる制度の特徴と活用方法を理解する。	9:30～ 11:40 (120)	演習	首東秀隆/緒方洋介	○	○		○			●
	12 演習2 ネットワーク活用による権利擁護(それぞれの立場での権利擁護実践) (事前課題有)	1 制度の限界を理解する 2 権利擁護について社会福祉士がとるべき態度について理解する。	12:40 ～ 14:50 (120)	演習	首東秀隆/緒方洋介	○	○		○			●
	13 今後の活動について (事前課題有)	1 研修を振り返り、成年後見人に必要な知識・技術を共有する。 2 成年後見制度を活用するために必要な地域の理解度を確認するため、修了試験を行う。	15:00 ～ 16:00 (60)	講義	首東秀隆/緒方洋介	○	○		○			●